

若手の精鋭中心に、男女44名が出場

NTTジャパンカップ第9戦村上大会直前情報

一般女子は、エイジグループ選手権として開催。 リレーの部には佐藤村上市長、泉田新潟県知事が参加

9月29日(土)、新潟県村上市クリエート村上で、翌日開催の2007NTTトライアスロンジャパンカップ第9戦／村上・笹川流れ国際トライアスロン大会の記者会見が行われた。

出席したのは、エリート女子が蔵本葵(東京ヴェルディ)、高橋侑子(東京ヴェルディ)、エリート男子が平野司(NTT東日本・NTT西日本)、高濱邦晃(福岡県連合)。また、リレー部門で泉田裕彦新潟県知事、数藤崇元NTT新潟支店長とチームを組む、佐藤度村上市長。さらに、今回の全日本女子エイジグループ選手権を代表して石井なおみJTU女子委員



クリエート村上で行われた記者会見。左端は宮本光宏JTU事業広報副委員長

蔵本 葵

(東京ヴェルディ)



村上大会は、昨年に続いて2度目。いい印象をもっている。笹川流れの折り返しは、自分の親類が住んでいるので覆えんが多いと思う。今年でジュニアを卒業して来年からU-23に上がるので、この51.5kmで粘りを見せて、ぜひ明日のレースは優勝したい。

高橋 侑子

(東京ヴェルディ)



まだ16歳であり、ジュニアのカテゴリーでこれまでスプリント距離だけで戦ってきた。このレースが、はじめての51.5kmの大会となる。私はより長い距離のほうが得意なので、明日は優勝をねらって頑張りたい。はじめてだからといって恐れずに、全力で戦いたい。

平野 司

(NTT東日本・NTT西日本)



アテネオリンピック代表を逃して、北京が目標だったが、去年は調子をおとして不本意な1年だった。今年は、夏から身体をつくりなおした。残された道は、日本選手権に優勝し、来年のアジア選手権で優勝して代表の座を得ることだ。厳しいチャレンジだが、やりとげたい。

2007年度社団法人日本トライアスロン連合(JTU) オフィシャルスポンサー&オフィシャルパートナー



若手の精鋭中心に、男女44名が出場

NTTジャパンカップ第9戦村上大会直前情報

会副委員長、2009年の新潟国体でトライアスロンが公開競技となったこともあり、鈴木貴里代JTU国体委員長が出席した。

まず佐藤村上市長から、「今回、新潟にゆかりの両氏とチームを組む。2009年の国体の公開競技となったこともあり、頑張りたい」と話された。その後、エリート選手からレースへの抱負が語られ、どの選手優勝を目指してレースすることが話された。

そして、石井副委員長からは、「奄美レディーストライアスロン以来の女子エイジグループ選手権となった。これを機会に、女子のエイジグループ選手権も継続したい」と、語られた。

さらに、鈴木JTU国体委員長からは、「2009年の新潟国体で公開競技として採用され、正式競技への採用まであと一歩となった。そのトライアスロンを村上市で開催できることは大変うれしいことであり、これを基盤に早期の正式競技採用を働きかけたい」と、コメントがあった。

明日9月30日(日)は、エリート男子が午前9時30分、女子が午前9時35分にスタートし、計44名の精鋭によって競われる。国際の部(リレーを含む)は午前9時50分のスタート。秋の城下町村上市と名勝笹川流れを含む雄大なコースで、日本選手権へ向けて、最後の戦いが始まる。

高濱 邦晃

(福岡県連合)



昨年のチームから所属も変わって、自分の故郷に戻った。環境も変わり、心機一転ということで練習してきた。自分にとって再出発の大会がこの村上大会となる。その意味で思い出深い大会となるだろう、そうするためには、よりいい結果を残したい。



左から、石井女子委員会副委員長、高橋、蔵本、佐藤村上市長、平野、高濱、鈴木国体委員長

2007年度社団法人日本トライアスロン連合(JTU) オフィシャルスポンサー&オフィシャルパートナー

NTT東日本

NTT西日本

Kyorin

JAL

arena

Amino-Value

SOYJOY

asics

TAIHEI

resort trust

EX-4

日産

Gakken

文化総合研究所

文化総合研究所

B&G

nl